

2026 年度(令和 8 年度)

事業計画書

(事業期間:2026 年 4 月 1 日~2027 年 3 月 31 日)



認定特定非営利活動法人 日本クリニクラウン協会

2026 年度事業計画書 目次

I. 事業の実施方針	
II. 事業の実施に関する事項	1p
1. 特定非営利活動に係る事業	1p
(1) クリニクラウン養成事業	1p
① 新規クリニクラウン候補生募集事業	1p
A. エントリー募集	
B. オーディション	
② 新規クリニクラウン養成事業	1p
A. 養成研修前期課程	
③ クリニクラウン研修事業	2p
A. クリニクラウン Web 研修会	
B. クリニクラウン研修会	
C. クリニクラウンプロジェクトチーム会議(Web)	
D. クリニクラウン個人面談(Web)	
E. グループミーティング(Web)	
(2) クリニクラウン派遣事業	3p
① クリニクラウン派遣事業(病院)	3p
② クリニクラウン派遣事業(施設・団体)	5p
(3) クリニクラウン Web 事業	5p
① クリニクラウン Web 訪問	6p
A. クリニクラウン Web 訪問(病院/施設・団体/団体とのコラボレーションなど)	
B. クリニクラウンと Web であそぼう	
② YouTube クリニクラウンチャンネル動画配信	7p
A. YouTube クリニクラウンチャンネル	
③ クリニクラウンライブ配信	7p
A. インスタグラムライブ配信	
B. YouTube ライブ配信(後日アーカイブで閲覧可能)	
(4) クリニクラウンに関する啓発事業	8p
① 協会主催の啓発活動	8p
A. ワークショップ・シンポジウム・講座・チャリティイベントなど	
B. ボランティア活動	
② 対外的な啓発活動	11p
A. 講演会・ワークショップ・報告会・贈呈式など	
B. 啓発ブース及びガチャガチャ募金など	
C. メディアなどへの取材協力	
③ その他啓発事業	11p
A. 情報発信事業	
B. 企業・団体との協力事業	
C. 企業とのボランティア活動	
D. 海外の団体との交流事業	
(5) その他第 3 条の目的を達成するために必要な事業	12p
2. その他の事業	12p
(1) 文化芸術コンサート、観劇会、イベントの開催	12p

2026年度事業計画書

認定特定非営利活動法人日本クリニックラウン協会

I 事業の実施方針

- (1) クリニクラウン養成事業を重点課題とし、新規クリニックラウンを育成することで、多くの入院中のこどもたちにこども時間を届け、クリニックラウン派遣事業の充実を目指します。
- (2) クリニクラウンの専門性をさらに高め、多様なニーズに対応できるようにクリニックラウンの研修を行います。
- (3) 多職種と連携し、療養中のこどものQOL向上をめざします。また、Webを活用し、感染のリスクがなく、こどもたちに遊びや出会いの機会を提供し、こどもの成長のサポートを実施します。
- (4) 全国を6ブロックにわけ、地域の病院へ地域在住のクリニックラウンが訪問し、そして、クリニックラウンの派遣を地域の人が応援する仕組みをつくることを目指します。病気や障がいを抱えるこどもたちを支えるネットワークや、日本におけるヘルスケアラウンのネットワークをつくるなど啓発活動の充実を目指します。
- (5) 20周年を経て、これまで培ってきた活動を次の世代へつなげていくため、事業規模に見合う事務局体制とスタッフの育成を進め、持続可能な組織基盤の強化を目指します。

II 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) クリニクラウン養成事業 ※最重点課題事業

「①新規クリニックラウン候補生(2026年度研修生)募集事業」と、「②新規クリニックラウン(2026年度研修生)養成事業(前期)」 「③クリニックラウン研修事業」の3つの事業を行う。

① 新規クリニックラウン候補生(2026年研修生)募集事業

クリニックラウンの派遣活動の充実するため、「新規クリニックラウン候補生(2026年度研修生)募集事業」を行う。今年度は、2026年8月1日(土)～2026年12月31日(木)まで「A.エントリー募集」を行い、「B.オーディション」を行う。

A. エントリー募集

【エントリー期間】2026年8月1日(土)～2026年12月31日(木)

【方法】協会ホームページにてエントリーシートを公開する。

会員、NPO中間支援組織等への募集チラシの送付。

Facebook・Instagramでの積極的な広報を実施。

B. オーディション

大阪にてオーディションを実施し、2026年度研修生を選出する。

回	開催日程	内容	対象者	開催場所
第1次オーディション【大阪】	2027年1月16日(土) 10:00～12:00/13:30～15:30/ 16:30～18:30/19:30～20:30	身体能力 グループ面談	各14名 (計48名対象)	大阪
第2次オーディション【大阪】	2027年1月17日(日) 10:00～17:00	自由表現・即興 座学(CC理解)面談	10名	大阪

② 新規クリニックラウン(2026年度研修生)養成事業

新規クリニックラウンを養成するため、2026年度研修生に「A.養成研修前期課程」を行う。「B.養成研修中期課程」「C.病院での臨床実習」「D.養成研修後期課程(フォロー研修)」「E.クリニックラウン認定試験」については2027年度事業で行う。

A.養成研修前期課程(計6回×2か所)

2026年研修生を対象とした養成トレーニングを大阪で行う。臨床研修に向けての審査を2日間行い、審査合格者は臨床研修生として次の研修に進む。

●養成研修前期課程日程表

※養成研修 中期・後期・フォローアップ研修は、2027年度事業として実施予定。

回	大阪日程	時間	内容	対象者
1	2027年2月13日(土)	10時～17時	個人面談・チームワーク信頼関係	研修生
2	2月14日(日)	10時～17時	表現する身体・感情表現	研修生
3	2月27日(土)	10時～17時	感情表現・声の活用・状況判断と距離感	研修生
4	2月28日(日)	10時～17時	自分を見つめる・個人面談	研修生
5	3月13日(土)	10時～17時	後期課程に向けての審査	研修生
6	3月14日(日)	10時～17時	後期課程に向けての審査	研修生

③ クリニクラウン研修事業

クリニクラウンの専門性をさらに高め、多様なニーズに対応できるようにするために、認定クリニクラウンを対象とした「A.クリニクラウンWeb研修」「B.クリニクラウン研修」「C.クリニクラウンプロジェクトチーム会議」「D.個人面談」「E.グループミーティング(Web等)」を実施します。「クリニクラウンの専門性」「病棟スタッフとの信頼関係の構築」「クリニクラウンの主体性」を高めるために「①クラウン的思考」「②ペアリングの強化」「③チャレンジ精神」「④CCの魅力高める」を掲げ取り組んでいきます。

A.クリニクラウンWeb研修会

コロナ禍、病気や障がいを抱えるこどもたちの抱える社会的課題を理解し、小児病棟の療育環境の改善も視野に入れた視点と医療スタッフとのさらなる協働を目指して、認定クリニクラウン同士の交流やスキルアップを目的に研修を実施します。

回	日程	時間	内容/テーマ	対象者
1	2026年4月27日(月)	19時30分～21時30分	2026年度目標・病院訪問についての情報共有	CC
2	2026年5月29日(金)	19時30分～21時30分	2026年度事業計画についての情報共有	CC
3	2026年6月(予定)	19時30分～21時30分	未定	CC
4	2026年7月(予定)	19時30分～21時30分	未定	CC
5	2026年8月(予定)	19時30分～21時30分	未定	CC
6	2026年9月(予定)	19時30分～21時30分	未定	CC
7	2026年10月(予定)	19時30分～21時30分	未定	CC
8	2026年11月(予定)	19時30分～21時30分	未定	CC
9	2026年12月(予定)	19時30分～21時30分	未定	CC
10	2027年1月(予定)	19時30分～21時30分	未定	CC
11	2027年2月(予定)	19時30分～21時30分	未定	CC
12	2027年3月(予定)	19時30分～21時30分	未定	CC

B.クリニクラウン研修会

クリニクラウン実際の訪問やWeb訪問事業でのクリニクラウンのスキルアップを目指します。

回	日程	時間	テーマ・内容	対象者
1	2026年5月24日(日)	10時～14時(予定)	クリニクラウンの専門性について	CC
2	2026年7月18日(土)	10時～17時(予定)	クリニクラウンの専門性について	CC
3	2026年7月19日(日)	10時～17時(予定)	クリニクラウンの専門性について	CC
4	2026年9月5日(土)	10時～17時(予定)	第8回Healthcare Clowningと療養環境を考える勉強会	CC
5	2026年9月6日(日)	10時～17時(予定)	第8回Healthcare Clowningと療養環境を考える勉強会	CC
6	2026年9月26日(土)	10時～17時(予定)	未定	CC

7	2026年10月18日(日)	10時～17時(予定)	未定	CC
---	----------------	-------------	----	----

※第8回Healthcare Clowningと療養環境を考える勉強会は、研修という位置づけで実施。

C. クリニクラウンプロジェクトチーム会議(Web)

クリニクラウンが、プロジェクトチームに分かれて会議を行い、事業実施に反映していく。「Healthcare Clowningと療養環境を考える勉強会」「チャリティイベント」「20周年記念事業」「大阪マラソン」など各事業ごとにプロジェクトチームを組み、そのメンバーで打ち合わせなどを行い事業に参画する機会をつくっていく。

D. クリニクラウン個人面談(Web)

クリニクラウンのスキルアップを目的とした個人面談を実施します。(一人50分)

回	日程	内容	対象者	担当
1	2026年6月・7月	個人面談	CC	マネージャー
2	2027年1月・2月	個人面談	CC	ディレクター・マネージャー

E. グループミーティング(Web)

クリニクラウン同士の情報共有やモチベーションアップを目的とし、6つのグループに分かれてミーティングする機会をつくれます。(年2回程度)

(2) クリニクラウン派遣事業

クリニクラウン(臨床道化師)を定期的に派遣し、入院中のこどもがこどもらしく過ごせる「こども時間」を届け、病棟スタッフと協働し、こどもの療養環境の向上を目指します。

※通常の病院訪問の再開については、感染状況を鑑みて、貴病院と相談の上、対応させていただきます。また、通常の病院訪問とWeb訪問のどちらを実施するかについては、病院の判断を伺い対応します。

	病院・施設数	実施回数 (日数)	クリニクラウン数	こども数 平均27名で算出
A. クリニクラウン訪問(病院)	45病院 +(21病院)	303回+(26回)= 329回	658人	8208人+(675人) =8883人
A. クリニクラウン訪問(施設)	17施設・団体	17+(4回)=21回	42人	459人+(108人) =567人
小計		最大350回	700人	9450人

① クリニクラウン派遣事業(病院)

●2026年度訪問先病院一覧表

ブロック		病院名	回数	回数計
北海道・東北 (6病院+1病院)	1	旭川医科大学病院		2
	2	社会医療法人北楡会 札幌北楡病院		2
	3	北海道医療センター		(1)
	4	札幌医科大学病院		1
	5	東北大学病院		2
	6	宮城県立こども病院		2
	7	岩手県立大船渡病院		(1)
	8	いわき市医療センター		
関東 (9病院+5病院)	1	日本大学医学部附属板橋病院	12+(Web2)	96 +(6)
	2	東京科学大学病院	12	
	3	東京慈恵会医科大学附属病院	(1)	
	4	聖路加国際大学病院	12	

	5	国立がん研究センター中央病院	(1)	
	6	東京都立小児医療センター	(2)	
	7	国立成育医療研究センター	(1)	
	8	東海大学病院	2	
	8	茨城県立こども病院	24	
	9	茨城東病院	2	
	10	筑波大学附属病院	(1)	
	11	千葉県こども病院	16	
	12	群馬県立小児医療センター	12	
	13	自治医科大学とちぎ子ども医療センター	4	
東海・北陸 (7 病院+4 病院)	1	静岡県立こども病院	12	27 + (4)
	2	浜松医科大学医学部附属病院	(1)	
		山梨県立あけぼの医療福祉センター【新規】	1	
	3	信州大学医学部附属病院	2	
	4	長野赤十字病院	(1)	
		長野県立こども病院	(1)	
	5	愛知県医療療育総合センター	4	
	6	福井大学医学部附属病院	6+(Web6)	
	敦賀医療センター【新規】	1		
	7	富山大学附属病院	1	
	8	金沢大学附属病院	(1)	
近畿 (12 病院 +2 病院)	1	大阪母子医療センター	40	129 +(4)
	2	大阪大学医学部附属病院	12	
	3	大阪市立総合医療センター	12	
	4	大阪赤十字病院	(1)	
	5	大阪医科薬科大学病院	12	
	6	関西医科大学病院	3	
	7	北野病院		
	8	ポバース記念病院	1	
	9	大阪急性期・総合医療センター	(1)	
	10	堺市立総合医療センター	12	
	11	大阪発達総合療育センター	1	
	12	京都府立医科大学医学部附属病院	12	
	13	兵庫県立こども病院	12	
	14	加古川中央市民病院		
	15	兵庫県立尼崎総合医療センター	12	
	16	西宮すなご医療福祉センター		
	17	兵庫医科大学付属病院		
	18	奈良県立医科大学附属病院	2	
	19	日本赤十字社和歌山医療センター		
中国・四国 (2 病院+3 病院)	1	岡山大学病院	(1)	4+(3)
	2	香川大学医学部附属病院	(1)	
	3	愛媛大学医学部附属病院	2	
	4	高知大学医学部附属病院	2	
	5	鳥取医科大学病院	(1)	
九州・沖縄 (9 病院+6 病院)	1	福岡市立こども病院	(1)(Web12)	39+(7)
	2	熊本大学病院	2	
	3	熊本赤十字病院	(2)	

		長崎大学病院	(1)	
4		佐賀大学医学部附属病院	(1)	
5		霧島市立医師会医療センター	3	
6		鹿児島市民病院	3	
6		沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	5	
7		沖縄県立北部病院	2	
8		沖縄県立中部病院	2	
9		琉球大学病院	5	
10		那覇市立病院	(1)	
11		中頭病院	(1)	
12		沖縄県立中部療育医療センター	2	
13		沖縄県立南部療育医療センター	2	
				303+ (26)

※()の数字は調整中、予定回数

② クリニクラウン派遣事業(施設・団体)

		施設団体	回数	回数計
	北海道・東北	NPO法人ソルウェイズ 北海道こどもホスピス		
	関東	一般社団法人Buruno	1	7+(1)
		訪問看護ステーションベビーノ	1	
		認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク つながろうキャンプ/沖縄キャンプ(ティンさぐの会)	4	
		認定NPO法人シャイン・オン・キッズ	(1)	
		横浜こどもホスピスプロジェクト	1	
		群馬整肢療護園【新規】	1	
	近畿	放課後児童ディサービス プリモ	1	5+(3)
		児童発達支援・放課後等ディサービス MayMay	2	
		児童発達支援・放課後等ディサービス 夢来	(1)	
		放課後ディサービス ノーサイド	(1)	
		TSURUMIこどもホスピス	1	
		豊中市立児童発達支援センター	(1)	
		チャイルドケモハウス	1	
	中国・四国			
	九州・沖縄	一般社団法人Kukuru	1	5
		児童ディサービスToittoi	1	
		海あしびーなSUNフェスタ	1	
		認定NPO法人こども医療支援わらびの会	1	
		心臓病の子どもを守る会 沖縄支部	1	
		合計		17+(4)

※()の数字は調整中、予定回数

(3)クリニクラウンWeb事業

病気や障がいを抱えるこどもたちにWebを活用し、クリニクラウンによる遊びや関わりを通してこどものストレス緩和や疲弊している医療者や家族への励ましや安心感につながりメンタルサポートにもなると考え以下の3つのプログラムを実施していきます。

※2025年度をもって機器の貸し出しについては一旦終了

①クリニクラウンWeb訪問

Webカメラのビデオ通話を使い、こどもとクリニクラウンが双方向リアルタイムにコミュニケーションを行います。感染症の心配なく、病院訪問とは違う形での「出会い」や「遊び」の機会を提供し、こどもの成長をサポートします。対象は、病気や障がいを抱えるこどもたち。施設・病院では、プレイルーム等でのグループ実施と、病室での個人でのビデオ通話など状況にあわせて対応していきます。在宅の場合は、こどものいる自宅でのアクセスとなります。

	病院・施設数	実施回数(日数)	クリニクラウン数	こども数(平均7名で算出)
A-a.クリニクラウンWeb訪問(病院)	3病院	20回	40人	140人
A-b.クリニクラウンWeb訪問(施設・団体)	4施設	4回	8人	28人
小計		24回	48人	168人
B-a.クリニクラウンとみんなでWebで遊ぼう(入院・自宅療養中のこどもとそのきょうだい)		12回	24人	84人
B-b.クリニクラウンWebキッズ(入院・自宅療養中のこどもとそのきょうだい)		3回	3人	3人
小計			27人	87人
合計			75人	255人

A.クリニクラウンWeb訪問(病院/施設・団体/団体とのコラボレーションなど)

A-aクリニクラウンWeb訪問(病院)

全国3病院に約20回のWeb訪問を目指し、入院中のこどもたちに感染のリスクなく「出会い」や「遊び」の機会を提供します。

ブロック	病院名		
北海道東北	東北大学病院	(1)	(1)
関東	日本大学医学部附属板橋病院	2	2
東海・北陸	福井大学医学部附属病院	6	6
近畿	大阪市立総合医療センター	(1)	(1)
中国・四国	広島大学病院※	(1)	(1)
九州・沖縄	福岡市立こども病院	12	12+(1)
	霧島医師会医療センター	(1)	
			20+(4)

A-bクリニクラウンWeb訪問(施設・団体)

以下のオンラインプログラムの要望があった際、全国の難病のこどもと家族の支援する施設・団体へWeb訪問を実施します。(計2回程度)

A-c. 団体とのコラボレーション

病気や障がいを抱えるこどもたちを支える団体主催事業への協力(計2回程度)

A-d. 小児病棟でのクリニクラウンオンラインイベント

2021年度に開発したプログラムを活用して、「夏祭り」「秋祭り」「ハロウィン」「クリスマス」「節分」「宝さがし(常時可能)」などを実施する。

時期2026年6月～2027年3月末

※実施回数は、A-aクリニクラウンWeb事業実績に計上

B.クリニクラウンとWebであそぼう

B-a.クリニクラウンとみんなでWebで遊ぼう

ZoomのWebカメラをつかい、入院中や自宅療養中のこどもたち、そのきょうだい、そしてたくさん

のこどもたちと一緒に、クリニックラウンとWebで遊びます。コロナ禍、病気や障がいのあるこどもやきょうだいにとって、感染のリスクから孤立傾向にあるこどもたちや家族に遊びと出会いの機会を提供します。また、クリニックラウンが病気や障がいの有無にかかわらず、こども同士が遊び、交流する機会をつくり、病気や障がいを抱えるこどもたちや家族と接する機会を増やすことで、ノーマライゼーション(障がいのある人が障がいのない人と同等に生活し、ともにいきいきと活動できる社会を目指すという理念)を考えるきっかけをこどもたちに作っていききたいと考え実施します。

実施期間:2026年4月～2027年3月(月1回 第4週目 日曜日)※5月と12月は特別編

実施時間10時30分～11時30分(予定)

参加費:無料(通信に係る費用は各自負担)

対象:入院中や自宅療養中のこどもたち、そのきょうだい、クリニックラウンの活動を応援しているこどもたち

	日程	時間
1	2026年4月26日(日)	10時30分～11時30分
2	2026年5月31日(日)	10時30分～11時30分
3	2026年6月28日(日)	10時30分～11時30分
4	2026年7月26日(日)	10時30分～11時30分
5	2026年8月23日(日)	10時30分～11時30分
6	2026年9月27日(日)	10時30分～11時30分
7	2026年10月25日(日)	10時30分～11時30分
8	2026年11月22日(日)	10時30分～11時30分
9	2026年12月27日(日)	10時30分～11時30分
10	2027年1月24日(日)	10時30分～11時30分
11	2027年2月28日(日)	10時30分～11時30分
12	2027年3月28日(日)	10時30分～11時30分

B-b.クリニックラウンWebキッズ「クリニックラウンとWebであそぼう」

感染のリスクから孤立傾向にあるこどもたちや家族に、Webを活用して遊びと出会いの機会を提供します。自宅や病院で療養しているこどもたちやそのきょうだいが、Webカメラを通じてクリニックラウンとふれあうプログラムです。今年度は事業規模を縮小し、感染状況や個別の事情に応じた緊急的・補完的な対応として実施します。(期間:2026年4月～2027年3月31日)

②YouTubeクリニックラウンチャンネル動画配信

YouTubeクリニックラウンチャンネルを開設し、こどもたちの好奇心や想像力が膨らむ動画を定期的に配信。(2020年3/17より配信開始)



A.YouTubeクリニックラウンチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UC-6IpmbzaVWBMVa6eoV0cw>



③クリニックラウンライブ配信

大人もこどもも「こども時間」を楽しみ、笑顔を贈りあうことをコンセプトに、ライブを公式Instagram・YouTubeで配信します。

A.Instagramライブ配信

2026年度 ライブ配信 インスタライブ配信 3回

日本クリニックラウン協会Instagram

<https://www.instagram.com/clinicclowns-japan/?hl=ja>



B.YouTubeライブ配信 (配信後アーカイブで閲覧可能)

2026年度 ライブ配信 YouTubeライブ配信 計1回目目標

※REDNOSEDAY with Clinicclownsライブ配信は実施しない



(4) クリニクラウンに関する啓発事業

クリニクラウンの活動の認知度や活動の理解を深め、支援を拡大することを目的として啓発活動(協会主催の啓発活動、対外的な啓発活動とその他啓発活動)を実施します。

① 協会主催の啓発活動

A. ワークショップ・シンポジウム・講座・チャリティイベントなど

A-a. チャリティイベント「RED NOSE DAY with Cliniclowns」

入院中のこどもを支援するチャリティイベントとして、2026年8月7日に「RED NOSE DAY～1万人の笑顔大作戦～」を実施します。

実施日:2026年8月7日(金)12:00～12:01

実施場所:日本全国・世界中どこでも

実施内容:8月7日正午12時から1分間、RED NOSE(赤い鼻)をつけることをシンボルとして、日本中に笑顔のムーブメントを広げる。また、RED NOSEをつけた写真をホームページで募り、アルバムとして公開します。

A-a-1. YouTubeライブ配信カウントダウン

※今年度は実施せず。

A-a-2. Zoomをつかってリモートカウントダウン

Zoomをつかってリモートカウントダウンでは、クリニクラウンと自宅療養中のこどもたちや入院中のこどもたち、スタッフの方々と繋がりみんなでカウントダウンを行います。別会場のYouTubeライブ配信にも途中でつながり、全国の皆と一緒に笑顔を贈りあいます。また、病気や障がいを抱えるこどもたちやそのきょうだいを支える施設や団体にも参加していただき、みんなで「RED NOSE DAY with CliniClowns」のカウントダウンを作っていきます。

実施日:2026年8月7日(金)11:30～12:30

会場:オンライン(ZOOM)

対象:クリニクラウン訪問先病院、病気や障がいを抱えるこどもとそのきょうだい、病気や障がいを抱えるこどもたちや家族を支える施設や支援団体など

A-a-3. 阪急うめだ本店祝祭広場 カウントダウンイベント

主催:認定 NPO 法人日本クリニクラウン協会共催:阪急百貨店うめだ本店

実施日:2026年8月7日(金)11:30～12:30 会場:阪急百貨店うめだ本店 祝祭広場

実施内容:阪急百貨店うめだ本店の9階祝祭広場にて、チャリティイベント「RED NOSE DAY with CliniClowns」を開催。日本クリニクラウン協会のリーフレットとスポンジ製の赤い鼻を配り啓発活動を行う。

A-b. 20周年記念事業(2025年4月～2026年12月)

日本クリニクラウン協会は2025年に設立20周年を迎えました。20周年記念事業を2025年度から2026年度にかけて実施し、記念誌発行や活動報告会、国際交流事業などを通して20年の歩みを振り返るとともに、次の世代へ活動をつないでいきます。

20周年記念事業構想テーマ:「夢に向かって20年 さぁ進もう 次の夢を目指して！」

A-b-1. 20周年記念誌発行

設立20周年を記念し、これまでの活動の歩みや関係者の声をまとめた記念誌を発行します。活

動の成果や理念を発信し、次世代へ活動をつなげていきます。

A-b-2.20周年記念ジャーナル(クリニクラウンジャーナル特別号Webマガジン)

20周年記念誌に掲載できない思いなどを、ジャーナルというカタチで掲載。随時発信していく。また、支援企業とのコラボなどについても掲載し、好事例として紹介していく。

A-b-3.20周年記念活動報告会(大阪)

日本クリニクラウン協会設立20周年を記念し、これまでの活動の歩みと成果を報告するとともに、支えてくださった皆さまへ感謝を伝える機会として開催します。また、今後の活動の方向性を共有し、病気や障がいのあるこどもたちに「こども時間」を届ける支援の輪を広げることを目指します。

日程:2026年9月27日(日)

会場:ドーンセンター会議室

A-b-4.20周年記念キャラバン隊

ワークショップ&ボランティア体験会 開催(年5回)【あそんで募金助成】

時期:2026年4月~2027年3月末(年5回実施)

場所:沖縄県・茨城県・大阪・広島(計4回)実施(そのエリアで病院訪問も実施)

対象者:入院中のこどもたちやクリニクラウンについて関心のあるこども・おとな

内容:クリニクラウンの活動紹介や、遊びを通して、入院している こどもの気持ちを一緒に考える機会をつくります。

病院訪問&施設訪問

※上記の事業と連動させ、クリニクラウンが訪問したことがない病院・施設や訪問再開に向けて準備している病院・施設等へ訪問を実施する。

A-b-5.20周年記念 国際交流(2026年度事業として取り組む)

・2026年7月8日 デンマークのクラウンとの交流事業実施予定

・クリニクラウンオランダ財団への見学研修など(2027年度予定)

A-c.クリニクラウン×TSURUMIこどもホスピス夏祭り(大阪うつぼロータリークラブ助成)

実施日程	2026年8月30日(日)
会場	未定
内容	退院後もクリニクラウンと交流できる機会をつくるため企画。病気や障がいを抱えるこどもたちやそのきょうだい・家族を対象とした「クリニクラウンThanks Day」を開催。感染対策をおこない、病気や障がいを抱えるこどもたちや家族が安心して遊べるように配慮し、いつも頑張っているこどもたちや家族に楽しい時間を届け、クリニクラウンやボランティアなどたくさんの人が応援しているというつながりを感じる機会をつくる。
対象	病気や障がいをかかえるこどもたち・きょうだい家族・ クリニクラウンの活動を応援してくれている家族・ボランティアスタッフの家族
協力団体	大阪うつぼロータリークラブ

A-d.キッズクラウンプログラム

現在16名が登録しており、レッドノーズディやロハスフェスタNPOフェスタなどの啓発事業に、クリニクラウンと一緒にステージに上がり、一緒にクリニクラウンの活動をたくさんの人に知ってもらおうなどクリニクラウンのお手伝いをしてもらう。 ※今年度は新規募集はしない。

A-e. 第8回 Healthcare Clowning と療養環境を考える勉強会 開催

実施日程	2026年9月5日(土)～9月6日(日)
会場	オンライン実施
内容	病気や障がいを抱えるこどもたちと家族を支えるためには、社会全体が“成熟”することがとても重要です。「いつも心に赤い鼻を～成熟社会を目指して、わたしができること」をテーマに、コロナ禍でも、変化する療養環境を理解するために、多職種が集まり智恵や経験を共有する場をつくります。また、日本におけるヘルスケアクラウンの取り組みを紹介する機会をつくり、だれもが心の中にもっている「赤い鼻」や人と人がつながることの大切さ・人間愛について考える機会をつくります。
対象	関心のある方どなたでも。
参加費	無料

A-f. クリニクラウンユーモアコミュニケーションワークショップ(計3回)

実施日程	2026年10月～2026年12月
内容	クリニクラウンがコミュニケーションや遊びの中で大切にしていることを伝えるWS 新規クリニクラウンの募集の為
対象	どなたでも、協会の活動に関心がある人
参加費	無料

A-g. 夜ハナ on-lineカフェ(年2回程度)

実施日程	2026年7月～2027年3月 20時30分～21時30分
内容	「クリニクラウンにちょっと聞きたいこんなこと」をコンセプトに、毎回クリニクラウンをゲストに迎え、ボランティアリーダーと対談形式で話を聞くというプログラム。※ボランティアリーダーが、コロナ禍でもできるボランティア活動として企画。
対象	どなたでも、協会の活動に関心がある人
参加費	無料

A-h. 大阪マラソン2027

大阪マラソン2027オフィシャル寄附先団体に申請予定。選ばれた場合は、以下を実施する予定。

大阪マラソン日程:2027年2月28日(予定)

(イ).大阪マラソンコアメンバー会議／(ロ).大阪マラソン合同練習会・練習会など

(ハ).大阪マラソン2027EXPO／(ホ).大阪マラソン当日チャリティランナー&応援団 など

B. ボランティア活動

B-a ボランティアリーダー会議(アイ ミーティング)

ボランティアとボランティア担当CCが中心となり、啓発事業などのボランティア活動についての今後の在り方や情報共有などの会議を月1回行います。(Web開催 年12回 20時～21時)

B-b RED NOSE DAYの当日イベントボランティア

実施日程	説明会:2026年7月・8月 / 当日:8月7日(金)10時～12時
内容	当日の祝祭広場でのイベントの場内整理のボランティア (事前に、活動紹介／ボランティア説明会を実施)
対象	協会会員・支援者、協会の活動に関心がある人

B-c 事務局の軽作業ボランティア・インターンシップの受け入れなど

※定期的にボランティアに来られるような体制を創っていく。

実施日程	年10回程度
内容	事務局での軽作業・ボランティア・レッドノーズ検品・袋詰め／封入作業など

対象	協会会員・支援者、協会の活動に関心がある人
----	-----------------------

B-d こども時間案内人(広報ボランティア)

実施日程	月1回ミーティング／第4期メンバー募集後 2026年6月頃開始
内容	【#こども時間案内人】は、長期療養中のこどもやそのきょうだい、家族のためのイベント情報を届けるボランティア(広報ボランティア) さまざまな支援団体のイベント情報を【#こども時間案内人】のSNSなどで発信し、長期療養中のこどもたちやきょうだい・家族に役立つ遊びと学びの情報を集約的に届けることを目指します。 YouTubeでの活動紹介なども実施。
対象	協会会員・支援者、協会の活動に関心がある人

B-e ボランティアI ミーティング

実施日程	年12回 オンラインでの開催
目的・内容	クリニックラウンのボランティア活動について考え、取り組んでいく

C.その他(小児病棟の療養環境を支えるプロジェクト)※(2026年度から啓発事業に移行)

小児病棟の療養環境を支えるために、ワークキットやレッドノーズディシールの配布や企業個人からの絵本の寄贈などに協力。

C-1.「クリニックラウンクリスマスカードプロジェクト」

ボランティアが手作りで作成したクリスマスカードに、クリニックラウンの手書きメッセージやイラストなどでデコレーションを加えて、世界でたった一つのクリスマスカードに仕上げ入院中のこどもたちや小児病棟にクリスマスカードを送るというプロジェクト。支援企業の社員ボランティアを募るなど協力し、クリスマスカードをお届け、小児病棟にたくさんの笑顔を届けます。

クリスマスカード募集期間:2026年11月頃予定

②.対外的な啓発活動

A.講演会・ワークショップ報告会・贈呈式など

クリニックラウンの活動紹介、及びクリニックラウンの方法論や臨床実践の成果を伝えるための講演会、養成トレーニングで培われた対人援助技術を学ぶワークショップの講演の依頼を受けます。また、協会の活動報告や支援者への支援報告などをおこないます。

B.啓発ブース及びガチャガチャ募金など

感染対策をおこないながら啓発ブースにて、活動紹介をおこない、ガチャガチャ募金を実施します。
※ガチャガチャ募金は、「レッドノーズ(あかいはな)」が中身のガチャガチャを用いて行う募金活動。(1回500円のうち経費を除く250円が活動資金になります。)

C.メディアなどへの取材協力

新聞、TV、ラジオ局からの取材協力や雑誌などの掲載などの協力を行います。

③.その他啓発事業

A. 情報発信事業

A-a.ホームページ管理

A-b.SNS管理・(公式のFacebookとInstagram・ツイッター、YouTubeチャンネル)

A-c.クリニックラウンジャーナル発行

- ・ ニュースレターの発行
- ・ リーフレット、ポストカードなどの作成

A-d. 小児病棟わくわく応援団(タケダ・ウエルビーング・プログラム助成)

小児病棟にワクワクを届けたいという思いをもった団体が集まり、2023年3月に「小

児病棟わくわく応援団」を立ち上げた。今年度も月1回～2回。ミーティング情報共有や勉強会の実施などを行う。当協会が運営事務局を担う。

○小児病棟わくわく応援団公式フェイスブック

<https://www.facebook.com/8989oendan>

○小児病棟わくわく応援団公式YouTube「小児病棟わくわくチャンネル」

<https://www.youtube.com/@8989oendan>

○小児病棟わくわく応援団公式LINE

<https://lin.ee/mfBGsEX>

小児病棟わくわく応援団(6団体)

NPO法人キープ・ママ・スマイリング/NPO法人心魂プロジェクト/NPO法人しぶたね

認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク/一般社団法人星つむぎの村

認定NPO法人日本クリニクラウン協会

B. 企業・団体との協力事業

B-a オーガビッツ×クリニクラウンプロジェクト(継続)/豊島株式会社

B-b. チャリティネットワークH₂Oサンタ/一般財団法人H₂Oサンタ/H₂Oリテイリンググループ

B-c. Give One /公益財団法人 パブリックリソース財団

B-d. 保険クリニックスマイルプロジェクト/ アイリックコーポレーション

B-e. クリニクラウン応援宿泊プラン

／阪急阪神ホテルズ/阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト

B-f. 第15回阪急ゆめ・まち親子チャリティコンサート

／阪急阪神電鉄/阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト

B-g. チャリティグッズでの応援

(イ)赤い鼻のはりねずみ「ホッジー」ラインスタンプ

(ロ)赤い鼻のはりねずみ「ホッジー」チャリティ・シルバー・チャーム

B-h. クリニクラウン×THURUMIこどもホスピス

大阪うつぼロータリークラブ助成

C. 企業とのボランティア活動

企業の従業員ボランティアと連携し、ワークキットの制作やチャリティ活動を通じて、“入院中のこどもたちを応援したい”という想いをかたちにしています。「仕事とは違う視点で社会と関われた」「自分の手が誰かの笑顔につながった」との声も寄せられ、企業内で支援の輪が広がるきっかけとなっています。

D. 海外の団体との交流事業

20周年記念国際交流事業にむけての準備。(2027年実施予定)

(5) その他第3条の目的を達するために必要な事業

事業の実施はありません。

2. その他の事業

(1) 文化芸術コンサート、観劇会、イベントの開催

事業の実施はありません。